



# 株式会社ナカダイ



## 消毒液スタンドの寄贈について～SDGsでコロナ禍克服！！～

令和3年9月22日  
株式会社ナカダイ  
薩摩川内市

### 1. 寄贈の概要

薩摩川内市が、令和2年10月に策定した「川内港久見崎みらいゾーン産業立地ビジョン」の策定検討会委員である株ナカダイ（代表取締役 中台澄之氏）より、未使用の消毒液スタンドの寄贈の申し出があった。今回の申し出は、本市の「未来創生SDGs・カーボンニュートラル宣言」及び循環経済<sup>1</sup>産業都市構想の取組を応援したいとの意向によるものである。

寄贈いただいた消毒液スタンドは、今後、本市の公共施設等の出入口に設置し、消毒時の不要な接触を避け、新型コロナウイルスの感染防止対策のさらなる強化に活用していく。

### 2. 消毒液スタンドの寄贈について

数 量：576台

活用方法：公共施設等の出入口に設置

### 3. 消毒液スタンドの概要

足踏み式



<sup>1</sup> 循環経済：「大量生産・大量消費・大量廃棄」の線形経済から、資源循環や適量生産といった新しい手法を取り入れ、長期的に成長していく経済モデル。

#### 4. 主な設置場所（概算台数）

小中学校、幼稚園	（180台）	本庁舎・支所庁舎	（100台）
観光・スポーツ施設	（100台）	地区コミュニティセンター	（50台）
その他教育施設	（50台）	その他公共施設	（90台）

#### 5. 薩摩川内市の取組

##### （1）未来創生SDGs・カーボンニュートラル宣言〔令和3年6月8日〕

『美しい自然と、古い歴史を誇りとする薩摩川内市は、人口減少・少子高齢化など社会課題の解決と持続可能な地域づくりに向けて、SDGsの理念を理解し、共通目標としてその達成に向けた取組を推進することで、あらゆる人たちが活躍できる多様性と包摂性のある社会の実現や持続可能で魅力的なまちづくりを進めていくことを、宣言します。』

##### （2）循環経済産業都市・薩摩川内市

- ① 薩摩川内市は、循環経済を中心とした新しい都市像・「循環経済産業都市」を今後のまちづくりの目指す将来像として推進する。
- ② 川内港久見崎みらいゾーンの開発を中心に、従来の企業誘致ではなく、次世代の産業を担っていくスタートアップ（新興企業）や起業家を発掘する提案型の新しい産業集積に取り組む。
- ③ 川内港久見崎みらいゾーンでは、環境や社会課題に対し、アイデア・技術を試験・実証し、そこで得たノウハウや知見を社会実装化するだけでなく、域内外の人や知財、技術、情報等が交わり、共創することで、みらいゾーンの価値を高めていく仕組み・体制の構築を目指す。

＜お問い合わせ先＞

＜寄贈式に関する事＞

薩摩川内市 商工観光部 産業戦略課

〒895-8650 鹿児島県薩摩川内市神田町 3-22

Tel : 0996-23-5111 Fax : 0996-20-5570

E-mail : kigyo@city.satsumasendai.lg.jp

＜株式会社ナカダイに関する事＞

株式会社モノファクトリー<sup>2</sup>

〒140-0004 東京都品川区南品川 2-4-5

Tel : 03-3474-5334

E-mail : info@monofactory.com

<sup>2</sup> (株)モノファクトリー：(株)ナカダイのグループ会社。廃棄物の再利用・再使用や経営に関する情報提供サービス及びコンサルティング業務、環境に関する教育事業、商品の開発等を行う。